

◆Track6

んっ…、狭くないですか…？

すみません、一人用のベッドなものでして…。

でも、あなたの暖かさを感じながら横になっているの…、心地いいです…。

んっ…くっ…ふう…♡

んっ…、あなた様とじっくり触れ合っていれば、発情も収まってくるかも…、と思いましたが、どうやらそうではないようですね…。

そういう理由にこじつけて、私はあなた様と一緒にいたかった…、それだけのこともかもしれません…。

んっ…、あなた様のお顔が、こんなに近くに…、んっ…はあ…、キス、してもよろしいでしょうか…。

んっ…ちゅっ…ちゅっ…ちゅう…ちゅっ…ちゅっ…ちゅうう…♡

んっ…、身体を寄せ合いながらのキス…、何だかとても幸せな気分になってきますね…。

んっ…ちゅっ…ちゅっ…ちゅうう…ちゅっ…ちゅっ…ちゅっ…ちゅうう…♡

はあ…、もっと奥まで、あなた様の口づけ、感じさせてください…。

んっ…ちゅっ…ちゅうう…、んああ…、んじゅう…、んあうんむ…、んべろれろ

…、れろれろ…、んふう…、んじゅう…、んれろれえろお…、んれえるれろ…れろれろ…ちゅっ…ちゅっ…ちゅう…♡

んはあ…、はあ…、はあ…、んっ…くっ…んふう…、ごめんなさい…、んっ…、

キス、気持ち良すぎて…、んっ…はあ…、発情、止まらなさそう、ですう…♡

んっ…くう…、私の身体が、あなた様のおちんちん、精液が欲しいって…、なっちゃってますう…♡

んっ…はあっ…、んっ…くう…、これはもう、仕方がないですね…。

んっ…、すみません、あなた様…。これからすぐ…、はしたないお願いをする私を、どうぞお許してください…。

36 んっ…ふう…、前から申し上げております通り、私はシスター、神にお仕えする
37 身として、セックスをすることはできません…。

38 しかし、その…、おまんこでなければ、あなた様のおちんちんを、私の中に受け
39 入れてもいいのでは…と、そう思っているのです…。

40 んっ…、その…、何を言っているのか…って、なってしまいますよね…。

41 恥ずかしいですが…、少々お待ちください…。

42
43 んっ…、見えますか…、私のおまんこ…♡

44 んっ…くう…、お見せするのは初めてですが…、やっぱりとても恥ずかしいです
45 …。それも、こんな四つん這いの姿勢になって…。

46
47 んっ…はあ…、おまんこいっぱい濡れてるの、わかるでしょうか…。

48 おつゆ溢れてきていっぱい♡

49 実は、あなた様と出会ったあの日から…、ずっとこうなんです…。

50 身体がもう、あなた様専用に変わってきているみたいで…、日に日に、たくさん
51 濡れるようになってしまっています…♡

52
53
54 んっ…、でも本題はそちらではなくて、おまんこの上にある…、そう、です…、

55 お尻の穴、です…。

56 こちらであれば、セックスのようなことしても、問題ないかと…。

57
58 その、白状してしまいますと…、今日はあなた様が泊まっても大丈夫だと思った
59 時に、お尻の穴を使うことを考えておまして…、あなた様が来る前に、お尻の
60 穴を綺麗にしておりました…。

61 本当に、はしたないシスターで申し訳ありません…。

62
63 ですが…、どうしてもあなた様のおちんちんを、私の身体の中に受け入れたくて
64 …。

65 抵抗があるかもしれませんが、どうかお願いできないでしょうか…。

66 私の育てているお花さんたちの蜜でできた、滑りが良くなるお薬がありますの
67 で、これをお尻の穴に塗って…。

68
69 んっ…はあっ…んうう…、どう、ですか…、ぬるぬるのお尻の穴、味わってみた
70 くはありませんか…？

71 んっ…、試したことはもちろんありませんが…、おちんちん、すごく気持ちよく
72 できると思いますよ…♡

73
74 あっ…ふふっ…、その気になっていただけたようですね…♡

75 んっ…、こゝ、ですよ…、おまんこの方では、ありませんからね…。

76

77

78 んっ、ううん…、おちんちん、私の穴に触れてます…♡

79 そう…です…、後ろから、お尻の穴思い切り広げて…、おちんぼ様、ご挿入くだ
80 さい…♡

81 準備はできておりますから…、遠慮なく、どうぞ…♡

82

83

84 んっ…はあっ…、入って、きたあ…♡

85 んっ…くっ…、んあ…、んうう…、大丈夫、ですから…、まだ、入りますよね
86 …？

87 もっと奥まで…、おちんちん、沈めちゃってください…♡

88

89

90 んっ…んあっ…んっ…くう…、んううん…！

91

92 んあっ…はあっ…んっ…くう…、おちんちん、いっぱい入りましたね…。

93 んっ…、すみません、不慣れなものでして…、お尻に力が…。

94 んっ…くっ…、少々、お待ちください…。

95 んっ…はあ…、じきに、慣れてくると、思いますので…。

96 んっ…、んくっ…はあ…、んっ…ふうう…、んっ…、はあ…、大丈夫です…、力
97 が抜けてきた、気がします…。

98

99 んっ…、だんだん分かってきました…。

100 あなた様のおちんちんで、お尻の穴広がって…、んっ…、おちんちんの熱、私の
101 中で感じます…♡

102

103 んっ…ふう…、おちんちん、動かせますか…？

104 はい、私はもう大丈夫です…。

105 あなた様にたくさん、気持ちよくなっていたきたいので…。

106 あっ…、できれば最初は、優しくしていただけると…。
107 はい…、それでは、お願いいたします…♡

108
109 んっ…んあっ…、んうっ、んっ…おっ…、おおっ…、こ…れ…、凄い…、くふう
110 …、んっ…、んおっ…おっ…、んくう…、変な声、漏れ出ちゃいますう…♡
111 んっ…くう…、んあっ…んむう…、んおっ…おっ…おおっ…、刺激、強すぎる
112 う…♡

113 んおっ…おっ…おっ…おおっ…、んっ…にゅう…、んくっ…、んおっ…おっ…お
114 っ…、んおおっ…おっ…おっ…、おうん…♡

115
116 だめ、ですう…、んおっ…、おっ…、こんな声、だめえ…♡

117 んくっ…、くっ…んうっ、んおっ…おおっ…、んっ…くう…、こんな声出すシス
118 ター、んぐっ…くうん…、あなた様に失望されてしまう…、んっ…ぐっ…んぐう
119 ん…、んあっ…あっ…、んおっ…おっ…おおっ…、んっ…おっ…んおおっ…、ん
120 ぐっ…、ぐうん…、どうしても…、んおっ…おおっ…、出て、しましますう…♡

121
122 んっ…んおっ…おっ…おっ…んおおっ…、ああっ…、みっともないシスターで、
123 申し訳ありません…。どうか、んっ…おおっ…、お許し、ください…。んおっ…
124 おっ…おっ…んおおっ…♡

125
126 んおっ…！

127 んおっ、おっ…おっ…んおおっ、んぐっ、おちんちん激しくなって…、んおっ、
128 おっ…おっ…んっ…んおっ、おっ…おっ…んおおっ…♡

129 お尻の中、固くて熱いの、いっぱいすばすばしてるの、わかるう…♡

130
131 んっ…おっ、んおっ、んおっ、んおおう…、んっ…ああっ、んうっ、んっ、ん
132 おっ、おっ、んおうっ…♡

133
134 お尻の穴、あなた様の形に広がってますう…♡

135 んっ、くっ、んおっ、おっ…、お尻、戻らなくなっちゃう…、あなた様専用の、
136 おちんぽ入れるメス猫アナルに、堕ちてしましますう…♡

137
138 んおっ、おっ、んっ、くっ、んおおっ、おっ、おっ、おおっ、んぐっ、くうっ、
139 おちんちん、勢い凄くて、奥まで来るう…♡

140 んおっ、おっ、んおおっ、おっ…、私の中、全部、持っていかれてるみたい、で
141 すう…♡

142
143 んあっ、んっぐう、んおっ、おっ、おっ、んおおっ、んうっ、私のお尻、おち
144 んちに犯されて、んっ、んおっ、おおっ…、気持ち良くなって、精液受け入れ
145 る準備、出来ちゃってますう…♡

146
147
148 んっ、おっ、おっ、んおっ…、お尻の穴なのに、おまんこみたいにたくさん精液
149 飲めるの、期待しちゃってる…♡

150
151 んおっ、おっ、んっ、くうう、んくっ、んおっ、おっ、おっ、んおおっ…♡
152 全部、たくさん注いでください…。私の卑しいお尻おまんこに、あなた様の欲望
153 をすべて、ぶちまけちゃってください…♡

154
155 んおっ、おっ、おっ、んおおっ、んっ、はあっ、んっ、くうっ、んおっ、おっ、
156 おおうっ、来る…、何か来ちゃう…、お尻の穴感じて、んうっ、おっ、おっ、ん
157 ううん、すごい、来ちゃいますう…♡

158
159 んおっ、おっ、おっ、おっ、おおっ、んっ、んぐっ、んぐうん、んおっ、おっ、
160 おっ、おおおんっ、来る、来る、来るう…♡

161 んおっ、おっ、おっ、おっ、んおっ、おおっ、んっ、んうっ、おおっ、お
162 っ、おっ、おおっ、んおおっ、んっ、んっ、んおおおうう…♡

163
164
165 んっ…おおおっ…！

166 んっ、んおっ、おおっ…♡

167 んおっ…、おっ…、おっ…んっ…くう…♡

168
169 お尻の奥、たくさん…、んっ、はあ…、満たされて、ますう…♡
170 んっ…はあ…、はあ…、たくさん出た、みたいですね…。

171 お尻の中、暖かくて…、ぽかぽか、してますよう…♡

172
173 んっ…くう…、お尻ですのすくくて…、何か気持ちいいの…、いっぱい来ちゃ
174 いましたあ…♡

何も考えられないくらい、いっぱい…。これが、いく、ということでしょうか…

♡

お尻だから、普通のととは違うかもしれませんが…、んっ…くっ…、んう…、すみません、しばらく動けそうにありません…。

おちんちん、後で綺麗にしますから、もう少し、このままで…。

あなた様…、いっぱい気持ち良くなってくれて、よかったです…。私のわがまま、受け入れてくださり、ありがとうございます…。
願わくば、これからも、ずっと…。んっ…うう…。